



俺と大掃除

book-fukunokami

俺と大掃除

「俺も大掃除をするんだ」

俺は雑貨屋の前で叫んだ。

「へいへい、大掃除ですか、では、このホウキ、そして、このハタキはいかがですか？」

店員さんが言った。

「いや、もっと楽な大掃除がいい」

「では、この大掃除ロボは、いかがですか？」

「そんな物があるのかい」

「こちらです」

「こら、このと言って、こちらとは、ここにはないじゃないか」

「はい、今すぐお持ちします」

店員は、そう言ってリモコンを押した。

「こら、君が持ってくるのではないではないか」

ウーン。

大掃除ロボが来た。

「ああ、なんてかわいい大掃除ロボなんだ」

「ウイウイ」

大掃除ロボが言った。

しかし大掃除ロボは高かった、俺は大掃除ロボをあきらめてホウキを買って帰った。